

## 事業実績シート

### 1 事業の概要

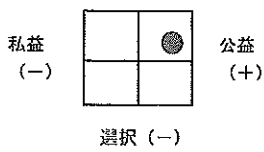

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	長与町 被爆70年長与町平和祈念事業「広島平和記念式典視察研修」事業			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	長与町	教育委員会生涯学習課	渡辺 房子	095-801-5682
事業期間	開始年	平成27年 8月 5日 (1年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[                      ]			
実施期間	(開始日)平成27年 7月 1日                      (完了日)平成27年10月23日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	名鉄観光サービス(株)長崎支店		近藤 聡	095-824-1200
	(委託内容) 広島記念式典視察研修に係る研修行程表、見積書による交通、食事、宿泊等の手配、その他業務の円滑な運営に関する協力			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	町内3中学校生徒		広島の平和記念式典への参列や語り部の方との交流等を実施し、捕縛体験の継承などを通じて世代を超えた地域の人たちとのふれあいの場を創出し、地域の活性化につなげる。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	8月5日～6日広島へ町内の中学生を派遣し、広島記念館見学や被爆遺構廻り、語り部との交流、記念式典へ参列する。 また、研修後それぞれの学校の平和集会で報告する。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	被爆70年の節目であるため。			
(経緯・現状)				
70年前の被爆の歴史を風化させないため、世界でただ2つの被爆地の1つであるナガサキに生きる若い世代が、平和学習の一環として、もう一つの被爆地であるヒロシマを訪れ、見聞を広げる。				

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費 (円)				1,035,772				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金			515,000				
	一般財源			520,772				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	派遣中学生の人数	町内3校の中学校に12名ずつ等しく参加させる。		目標			36
					実績			35
					目標達成率 (%)			97
	②				目標			
					実績			
					目標達成率 (%)			

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+) 
	(公益性)	(必需性)	
	<input type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	<input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響	
妥当性低い (ー)      妥当性高い (+) 〇 		(影響内容、程度等) 継続して実施することにより、戦争や被爆の歴史を風化させることなく若い世代に継承していくこと、また世代を超えた交流を持つことなどの目的を達成することができる。	

## 事業実績シート

### 4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		事業実施前に計画した各中学校から偏らず、参加者を集めることができた。			
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地					
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由) 日程的にもう少し余裕があれば、現地の同世代との交流を増やすことができる。			
	実施予定 期 日					
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)				
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない						
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		今回実施したように、研修にかかる交通や宿泊等の手配は民間委託すべきであるとする。			
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)			
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		中学生の研修派遣という事業の内容から考慮すると、受益者負担での歳入確保は困難である。				

### 5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上		<input type="checkbox"/> 類似事業との統合	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	8月5日～8月6日の予定で今後も研修の交通や宿泊の手配、行程表の作成など一部民間に委託するなど、現在の方法で、事業の継続を行いたい。				